



広報おおた No.540 10.15 2020 令和2年

ピックアップ!

③ プレミアム付き金券
申し込みは11月10日(火)まで!

② 10月は骨髄バンク推進月間です

⑥ 児童館日より 11月のおすすめ

Sports Park Athletic Field RENEWAL OPEN

陸上競技場が生まれ変わります!



2ページへ続く

こんにちは
市長です

「キャッシュレ
ス 通帳レスに
ハンコレス」(小
寺道子)読売新聞
の編集手帳にあっ
た。河野行革大臣

が国のあらゆる省庁の行政手続きに
はんこは使わないように号令を下し
た。お手本を見ると紙も使わず決裁
はパソコン内で。議会が終わって役
所内をひと回りしながら「大臣の意
欲は感じるけど恐らくうまくいかな
いよ、ね」と職員に話し掛けてみた。
「市長だってはんこ使わないじゃな
いですか」。確かに私の決裁はサイ
ンではんこは使わない。ただ、私が
使わないのと河野大臣が言うレベル
がまるで違う。サインにしたいきさ
つを少し話した。「面白いから広報
に書いたらどうです」という▼市長
になつて数日後、秘書課長がいろ
いろ説明してくれた。その中に「はん
こを用意しましょうか」というのが
あった。もちろん用意してもらうこ
とにした。書類が回ってきて「OK
です」というときペタンとはんこを
つく。そのために用意してくれる。
ありがたいと思った。今でこそ職員
には冗談言って笑わせているけど、
当時の職員の目は冷ややかであった。
現職と戦ったのだから無理もない。
解きほぐす工夫をした。初登庁の朝、
役所の玄関で職員を出迎えたのだ。
一人一人に握手を求めた。そして、
市長室に入る。課長ははんこを机の
上に置いた。脇に、請求書がある。
「何、これ? 決裁専用のはんこで
も自分持ちってこと?」「そうです」
「じゃあ、ペンで決裁すると言った
らペンは自分で買うの?」「それは
役所で買います」「インクは?」「役
所です」ケチな話と笑ってくださる
な。はんこは誰でも押せる。サイン
は自分だけのもの。いい選択ができ
たと課長に感謝した▼それ以来、あ
のはんこは秘書室長の机の中にある。
たまには出番があるようだ。(10/
2記)

太田市役所代表

☎0276-47-1111



◀太田市HP